

030

大切な家と家族を守る 「屋根見守り隊」の取組

取組主体

藤井製瓦工業株式会社/株式会社岡本工業所

従業員数

28人/15人

想定災害

豪雨等

実施地域

広島県/岡山県

- 屋根技術者専門スタッフによる「屋根見守り隊」が地域の屋根を定期点検することで、台風や豪雨等の被害を受けない丈夫な屋根を維持管理し、屋根から家を守る取組を実施している。

1 取組の特徴（はじめたきっかけ、狙い、効果、工夫した点、苦労した点）

「屋根見守り隊」による定期的な点検で、豪雨等から家を守る取組

- 屋根瓦の工事やメンテナンスを行う藤井製瓦工業株式会社及び株式会社岡本工業所は、「屋根見守り隊」として、地域の屋根の定期点検や修繕、補強を行うサービスを提供している。
- 藤井製瓦工業株式会社で行われていた定期的な屋根点検サービスの取組に株式会社岡本工業所が賛同し、両社で連携しながら取組が進められている。
- 昨今、想定を大幅に超える激甚災害の多発により、住宅屋根にも大きな被害が出ている。被害住宅の全棟復旧には2年を超える長い期間を要するが、避難生活により疲労が溜まるほか、新型コロナウイルス感染のリスクも高まるため、大型台風等にも対応できる屋根を平時のうちに備えておくことが重要である。
- 自宅の所有者が「屋根見守り会員」として自宅の使用瓦、材料、仕様、管理状況等の情報を登録すると、「屋根見守り隊」による平時の定期点検や災害時の点検を受けることができ、必要に応じて修繕、補強を行ってもらえる。また、ドローンによる空撮映像や画像を活用することで、屋根の現状をモニターで一緒に確認できる。
- 「屋根見守り隊」の定期点検を受けることで、台風やゲリラ豪雨等でも被害を受けない丈夫な屋根を維持管理でき、確実に被害を減らす効果があるほか、災害時には現場事前調査を省き、迅速な対応を受けることができる。



「屋根見守り隊」による定期点検の様子

2 取組の平時における利活用の状況や防災・減災以外の効果

- 定期的なメンテナンスや補強により、「歳をとって高いところに上がることができない」、「屋根の樋（とい）にゴミが詰まり、大雨の時に溢れて大変」といった悩みに応えることができ、平時から安心して暮らしてもらうことにつながっている。
- 「屋根見守り隊」の活動及びBCPを策定したことで、災害が起こる前にできること、災害が起こった時にすべきことを、従業員や職人の危機管理教育として活用でき、情報の共有ができた。

3 現状の課題・今後の展開等

- 今後は SNS 等も活用し、屋根の防災減災対策の必要性を周知し、情報発信をしながら「屋根見守り隊」の取組を地道に進めていき、すべての屋根を防災減災屋根にすることで被災住宅を無くしていきたいと考えている。

担当者の声

- 現在は、雨漏りの発生や災害により被災してからでないと全くといってよいほど屋根のメンテナンスに関心を持たれません。関心を持ってもらい、大型台風にも対応できる屋根を平時のうちに1軒でも多くしたいと思っています。災害に強い日本を作る、まさに国土強靱化の取組です。

問合せ先

株式会社岡本工業所 法人番号：4260001015827
TEL：0866-92-4076 FAX：0866-92-1221 E-Mail：josmyo1073@major.ocn.ne.jp

サイト URL

